



この小さなまちから
未来ある若者たちへ

ープロジェクト参加校ー

幌加内高等学校

北海道大学

旭川市立大学

旭川市立大学短期大学部

名寄市立大学



次代へつなぐ-想い-をかたちに 幌加内町 学生・若者支援 プロジェクト

ふるさと納税（※1. ガバメントクラウドファンディング）を
活用した学生・若者への支援の輪を広げる新たな取組みの仕組み

※1. 自治体が特定の目的のために出資を募るクラウドファンディング

学生の
教育環境
の平等化

学校の
教育環境
整備

奨学金返済
に苦慮する
若者への支援

次代の
日本全国の
学生へ

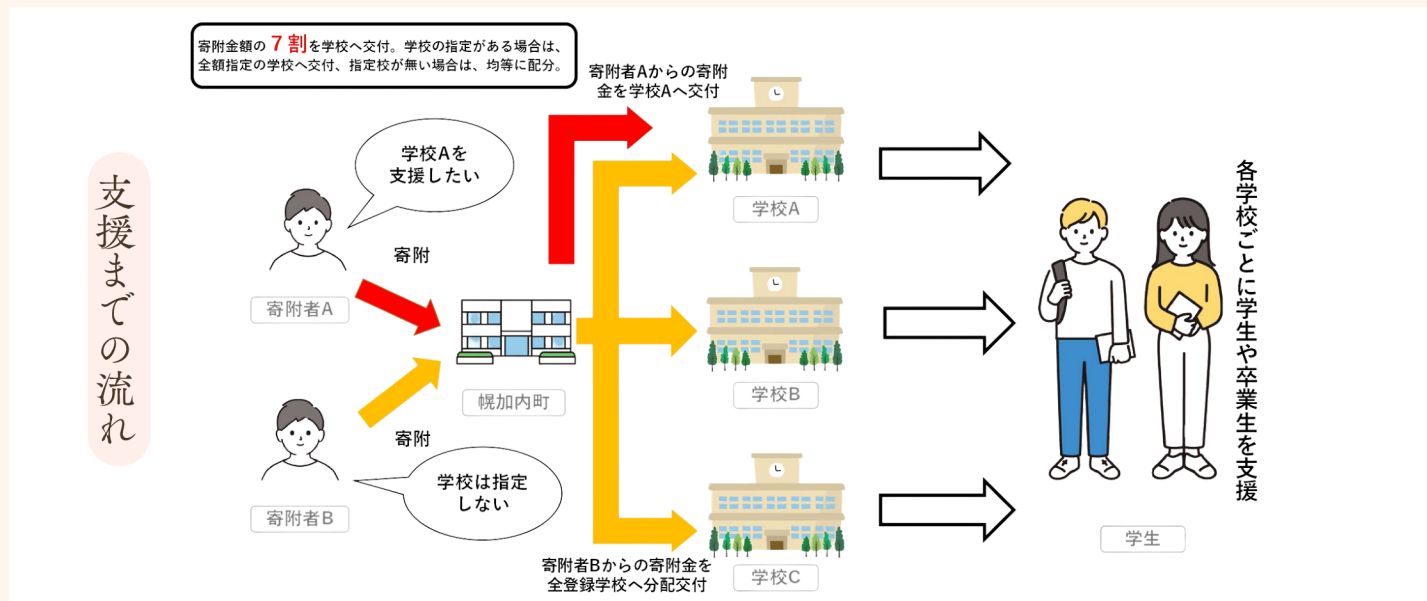
幌加内町では、少子高齢化の進むこのまちから、これからの地域、日本を担う学生、若者を支援する新たな取組みをスタートします。
ふるさと納税を活用した、学生と学校を支援する本プロジェクトを通じ、教育環境の平等化、奨学金返済に困っている卒業生等、集まった応援金で支援の輪を広げます。



これからを担う全国の若者に向け、支援者を募集します

目的

幌加内町が実施する学生支援推進事業の一つとして、町内外を問わず学生の教育環境の平準化や学校の教育環境の整備を図ることを目的とする。本事業の趣旨に賛同する大学、短期大学、専門学校、高等学校（以下、学校等と言う。）を募り、協力して本事業の周知を図ることで、より多くの支援者からの寄附金を募り、学校等を通じて若者・学生支援への輪を広げていくものである。



- ①本プロジェクトに賛同する学校の中から、支援する学校を指定し、ふるさと納税による寄附を受け付けます。
- ②寄附の指定を受けた学校に幌加内町から支援金を交付します。 ※指定がない場合は参加学校全てに均等に分配します。
- ③交付を受けた学校は、生活が困窮している学生や卒業生へ支援を行います。
- ④支援金の使用結果については、年度毎に幌加内町のホームページで公表します。

資金使途

集まった寄附金は、指定された学校等に分配します。ただし、学校等は下記の ① の用途への使用が分配額全体の 2/3以上を占めることを条件とします。

用途 ①：在学中で生活苦になっている学生への支援。既に卒業していて奨学金の返済に困窮している卒業生への支援

「授業料や学生寮費の支払いが厳しい」「クラブやサークル活動を行いたいのにアルバイトがあり思うように参加できない」「奨学金の返済に苦勞している」そんな若者を支援します。

例） 授業料の免除・給付型奨学金・卒業生への奨学金返済支援など

用途 ②：間接的な学生の負担軽減（学校等の事情に応じて使途を決めることができます。）

例） 学校施設の整備、学生募集経費、感染症の予防対策など

※次年度に学生支援の一環として、学校で新規事業を立ち上げ、その一部に対し寄附金を活用する場合には一時的に基金への積み立てが発生する場合がございます。

応援金の分配金額

ふるさと納税による寄附金の内、諸経費（ふるさと納税サイト手数料、委託手数料）30%を差し引いた残りの寄附金額を指定された学校へ分配します。なお、寄附者が学校を指定しなかった場合は登録している全ての学校に按分します。

ふるさと納税への返礼品

各学校へより多くの寄附金が行き渡るよう寄附者への返礼品はございません。

申請方法

- ふるさとチョイス
- さとふる
- ふるなび
- JALふるさと納税

各サイトの
ガバメントクラウド
ファンディングページ
より寄附を募集しております。



詳細は町HPを
ご覧ください



担当課

幌加内町役場 地域振興室

ふるさと納税係

TEL. 0165-35-2121 Fax. 0165-35-2127

✉ soumu1@town.horokanai.hokkaido.jp